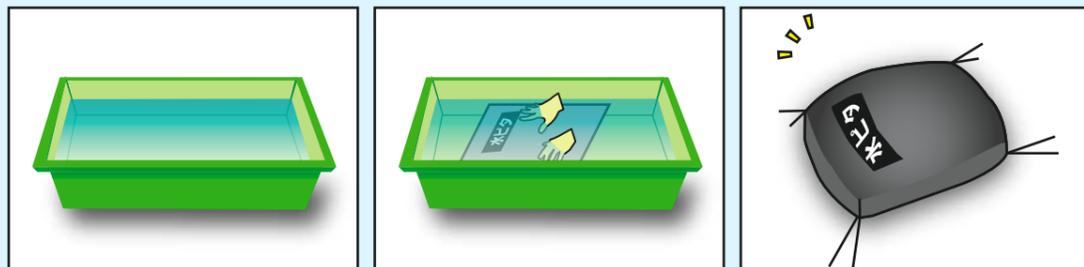


## ■使用方法



「水ピタ」の入るサイズの水槽等を用意し水を貯えます。

「水ピタ」を袋から出し、水に浸します。

約3分間後、「水ピタ」を取り出しご使用ください。(必要に応じて紐を取り付けてください)

- 水害時の濁水でも膨らみますので同様にお使い下さい。
- 真水用N型は真水約3分、海水・真水兼用H型は海水約3分、真水約1分で膨らみます。(H型は真水で膨張させると膨張しすぎて積み上げ時、隙間のできる原因となりますのでご注意ください。)
- 真水用N型と海水・真水兼用H型を交互に積み上げると止水効果が高くなります。
- 真水用N型は水道水、河川水、湖沼水等、塩分の入らない水でご使用下さい。比重は1でお考え下さい。
- 流出防止対策として紐を利用して固定するか、水面よりも高く積み重ねてください。
- 既に流れのある場合(流速0.5m/sec迄)は加重タイプG型をご使用下さい。
- 前記データは摂氏20℃前後を想定しており、水温が著しく低下した場合は性能が低下致します。また水温が10℃を下回る場合には膨らみませんので予めお湯等で水温を高くしてご利用ください。
- 使用場所・重ね方によって隙間が生じる場合がありますので、水を含ませた布地や通常の土のうと併用されるとより効果的です。

## ■使用期限

製造日より5年以内にご使用下さい。それ以降は機能低下し緊急時膨張しない場合があります。保管は日の当たらない涼しい場所に保管して下さい。

## ■吸水剤の有効利用

有効利用として、真水で使用後に草花の土(植木鉢)に、中の吸水剤を5%程度混ぜると保水剤として利用でき、水やり回数を減少できます。海水等塩分を含む水に使用した場合はご使用できません。

## ■廃棄処理の場合

- ①天日干しにより約1~3週間でポリマーが脱水し、袋の膨らみがなくなります。ポリマーと外装袋は一般ゴミとして処分できます。
- ②「水ピタ」の入るサイズのバケツ等を用意し、本体の上部を開き1袋に対して脱水剤(塩化カルシウム)約200gを水2リットルに溶かし、注ぎ込みよく混ぜます。一旦白濁しますが、時間の経過とともに、うわ水とポリマーに分離します。うわ水は下水道へ放流、ポリマーと外装袋は一般ゴミとして処分できます。尚、一般ゴミとしての常識的な量を超える場合は、都道府県知事許可を受けた産廃処理業者へ依頼して下さい。
- ③天日干しする際には、草または土の上で行ってください。その他の場所で天日干しをする際には、必ず防水シートなどの上でポリマーが流出しないようにしてください。※ポリマーの性質上何らかの影響を及ぼすおそれがあるため

## ■注意事項

- 本品の吸水樹脂(ポリマー)は無害ですが目に入った場合は十分洗浄して下さい。又、誤って吸引したり飲み込んだりした場合は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 再利用はおすすめしておりません。(一度使用すると性能が著しく低下します)
- 脱水剤(塩化カルシウム)の購入は、ホームセンター、金物店などでの購入をおすすめします。

総発売元

**MORIRIN**  
The Standard

**モリリン株式会社 産業資材部**

東京 千103-0004 東京都中央区東日本橋 2-1-3 ☎03-3863-9331  
大阪 千550-0001 大阪市西区土佐堀 1-3-7 肥後橋シミズビル ☎06-6441-3209

製造元

**NaKaMuRa**

<http://nakamura-k.jp/>

販売代理店

2014/03

海水・真水両用吸水ポリマー土のう

# 水ピタ

特許番号  
特開2003-20626

新素材採用で  
さらに使いやすくなりました!



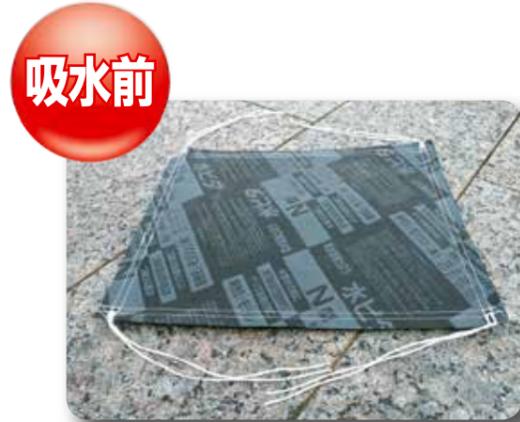
水に浸して  
スピード  
膨張!

緊急防水・水害対策に  
台風対策・ゲリラ豪雨に

# 水害対策は **水ピタ** におまかせ!

昨今話題の吸水土のう「水ピタ」メディアにも随分取り上げて頂き全国各地で大活躍!!

「水ピタ」は土を使用していない新しいタイプの土のうです。  
 水に浸すだけで体積が約20倍に膨らみ、水害などからの浸水を防ぎます。  
 「水ピタ」は、軽くて薄くて場所いらず。  
 使用後は元の大きさに戻すことができるので、後処理も簡単です。



吸水前

水に浸してわずか数分で  
**体積が20倍に**  
**吸水膨張します**

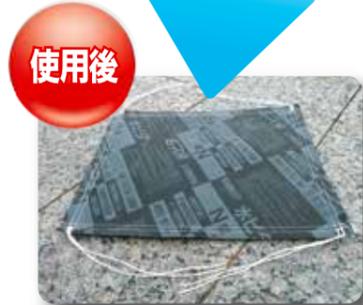


●海水・真水兼用H型は、  
 海水約3分、真水約1分で  
 膨らみます。



吸水後

●使用中は、ひもを  
 結んで一体化。



使用後



## ●処理方法

- ①天日干しにすると使用前ほどの大きさになり  
 (約1~3週間程かかります) 処分しやすくなります。
- ②早く処理する場合は、脱水剤の使用により、  
 水分とポリマーを分離し処分しやすくなります。

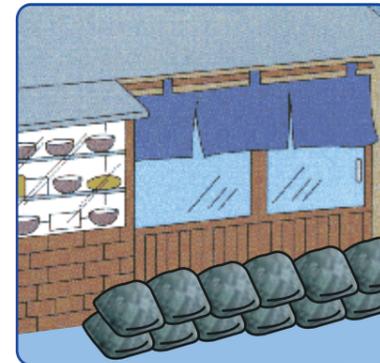
※詳細は裏面をご参照下さい。



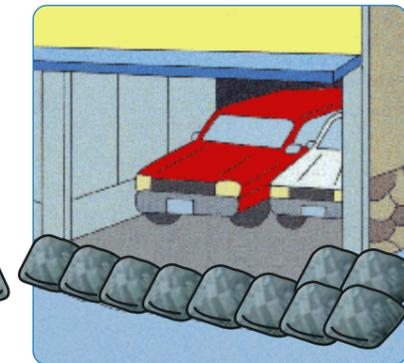
緊急時にもスピード対応。

出水時の土のう用途はもちろん  
**残留水の吸水用途にも有効です。**

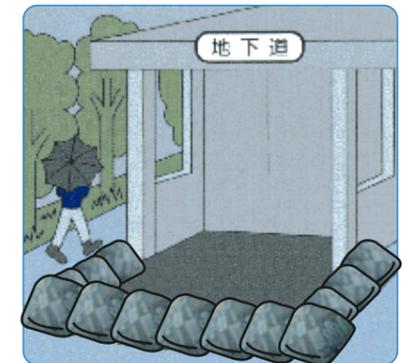
- 家屋、店舗、学校、病院、駅ビルなどの浸水防止に。
- シャッター、自動ドアの隙間からの浸水防止に。
- 浸水時、コンピューターの周りに膨張させ積み上げ、保護して下さい。
- 浸水時、下水管の水の逆流防止に丸めて入れて下さい。
- スポーツグラウンドの水たまりを早く乾かしたいときに。



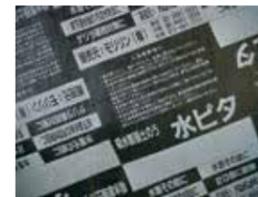
家屋、店舗への浸水防止



車庫への浸水防止



地下道・地下室への浸水防止



## 新素材採用でより使いやすく!

新しい水ピタは、従来品に比べ耐候性がアップしました。  
 吸水スピードはそのまま、ぬめりが出にくく、従来に比べて  
 約3倍長く持続できるようになりました。(当社比)

水ピタは真水でも海水でも使えます。(海水での使用は「海水・真水」H型をご使用下さい)

規格表	海水・真水用	真水用
標準タイプ	<b>H型</b> 1袋サイズ: 500×400×5mm 吸水前重量: 0.55kg 吸水後寸法: 450×350×110mm 吸水後重量: 10kg 30袋/箱	<b>N型</b> 1袋サイズ: 500×400×3mm 吸水前重量: 0.14kg 吸水後寸法: 450×350×110mm 吸水後重量: 10kg 50袋/箱
大型タイプ W型	<b>WH型</b> 1袋サイズ: 650×500×5mm 吸水前重量: 1kg 吸水後寸法: 600×450×110mm 吸水後重量: 20kg 20袋/箱	<b>WN型</b> 1袋サイズ: 650×500×3mm 吸水前重量: 0.24kg 吸水後寸法: 600×450×110mm 吸水後重量: 20kg 30袋/箱
加重タイプ G型	<b>GH型</b> 1袋サイズ: 500×400×7mm 吸水前重量: 2kg 吸水後寸法: 450×350×120mm 吸水後重量: 15kg 10袋/箱	<b>GN型</b> 1袋サイズ: 500×400×7mm 吸水前重量: 1.6kg 吸水後寸法: 450×350×120mm 吸水後重量: 15kg 15袋/箱
大型加重タイプ WG型	<b>WGH型</b> 1袋サイズ: 650×500×7mm 吸水前重量: 2.5kg 吸水後寸法: 600×450×120mm 吸水後重量: 25kg 10袋/箱	<b>WGN型</b> 1袋サイズ: 650×500×7mm 吸水前重量: 1.6kg 吸水後寸法: 600×450×120mm 吸水後重量: 25kg 15袋/箱

※気温、水温、水質により数値は変化することがあります。

海水・真水用の吸水後数値は海水使用時の計測値です。

N型、H型以外の商品は従来品の白い袋を使用しています。順次切り替えて参りますのでご了承くださいませ。